

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	鎌倉市内の大規模盛土造成地の調査（第二次計画作成）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鎌倉市												
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）で抽出された大規模盛土造成地の第二次スクリーニングを効率的かつ確に実施するため、優先度評価を行い、第二次スクリーニング計画を作成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	26	A	26	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地311箇所について、第二次スクリーニング計画を作成する。 第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する第二次スクリーニング実施のための優先度を評価した箇所数（全311箇所）	0箇所	箇所	311箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画作 成 311箇所	鎌倉市						26	-	
											小計						26		
											合計						26		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業主体にて評価を実施	事後評価の実施時期 交付期間終了後
	公表の方法 鎌倉市ホームページ 都市景観部開発審査課のページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画を作成することで、第二次スクリーニングに必要な盛土造成地の絞り込みができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	第二次スクリーニング対象地域の住民に対し第二次スクリーニングの必要性を説明することで、防災意識が高まった。
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づく第二次スクリーニングを実施するとともに、対象地域の住民に盛土造成地の安全性又は対策工事の必要性を説明し更なる防災意識を高める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	優先度を評価した箇所数	
	最終 目標値	311箇所
	最終 実績値	311箇所